

# こころ明るくたゆまぬ努力

令和2年7月21日(火) 第8号

## ◆夏休み返上で頑張ります

本日、7月21日(火)は年度当初の計画では夏休みの初日でした。しかしながら、コロナウィルス感染症拡大防止のために5月22日まで臨時休校し、その間の学習保障として今年の夏休みは16日間に短縮されました。

これまで、6週間にわたって7時間授業を行ってきましたが、今後の第2波第3波への対応を見越し、7月いっぱいまで6時間授業と部活動を行い、2学期のスタートは2週間早くします。幸い、給食センターは稼働するというので、全日給食を用意できます。

## ◆コロナ対策+熱中症対策で

教室はエアコンと扇風機により、過ごしやすくしてありますが、今後本格的な夏を迎えるにあたり、熱中症が危惧されます。学校では授業中でも水分補給タイムを設けますので、多めの水分を持たせてください。スポーツドリンクも可です。また、今後も感染症対策として登校前の検温にご協力ください。風邪症状がある場合は、すみませんが休ませてください。

またしても、前代未聞、誰も経験したことのない事に手探りで進んでいくこととなりました。夏休みの短縮が、子ども達にどのような影響を及ぼすのか判断しかねますが、子ども達の様子に目を配り、真夏の前芝学校を支えていきたいと思えます。何かご心配な事がありましたら、学校へご連絡ください。

## ◆3年生の部活動生活に終止符

7月16日(木)に、「3年生部活動お疲れ様会」を行いました。臨時休校により春から部活動が無く、総合体育大会も開催中止となってしまった3年生に、最後の感謝やねぎらいの気持ちを伝えたいと、2年生代表者会の生徒が中心となって企画してくれました。

各部活動の2年生や顧問の先生方からのビデオメッセージの後、3年生代表のハンドボール部キャプテンがあいさつを述べました。



「(前略)3年生になって、これから市内・東三と勝ち抜き、県大会へと思ってこれまで頑張ってきたのに、大会がないと聞いてとても悔しかったです。でも、後輩のみんなにはとても感謝しています。ハンドボール部の3年生は5人しかいないので、2年生にも試合に出てもらい、おかげで大会にも出る事ができました。また、試合でもなかなか得点が決まらず苦しい時に、いつも僕たちを助けてくれました。(中略)3年生も最初は初心者でしたが、1年生の頃よりも上手になっているという実感があります。一日もむだにせず、一回の練習に全力で取り組み、それを積み重ねることが良い結果につながると思います。最後に、忙しい中熱心に指導してくださった先生方、本当にありがとうございました。」

ユニフォーム姿の3年生の姿を見ると、改めて大会が中止された悔しさや切なさがこみ上げてきました。大会こそなかったものの、これまでの2年間で培ったことは何ものにも替えがたいと思えます。先輩との絆、後輩への思いやり、家族への感謝等、各競技技術を磨いただけでなく、心を育ててくれたと思います。この会をもって気持ちを切り替え、次のステージに一步踏み出すことを期待しています。